

教育研究上の目的（短期大学部（船橋校舎））

（建築・生活デザイン学科）

都市から建築・インテリアまで、日常生活の舞台となる地球・地域環境や生活環境について、工学的観点・デザインの側面・社会的視点など幅広い見地から関心を育み、建築・生活デザインに関する知識及び技術を授け、問題意識を培うことにより、快適で安全な建築・住空間と都市の創造に取り組む設計者・技術者など、持続的発展可能な社会の構築に対し、自ら学び、考え、創造する姿勢・習慣を備えた人材を養成する。

（ものづくり・サイエンス総合学科）

知識基盤社会における多様な学習機会並びに基礎づくりの場を提供するとともに、高等教育のファーストステージとしての役割・機能を積極的に果たし、社会の一員としての自律性、倫理性、公共性を育み、知的活動及び社会生活に必要な基礎的・汎用的能力を培い、幅広い教養と機械工学分野、電気電子工学分野、情報科学分野、応用化学分野、物理学分野、数学分野及び総合科学分野のうち一分野に関する専門的知識・技能を有し、技術革新により産業構造が急速に変化する中、社会の様々な分野において活躍し得る、自ら学び、考え、物事に取り組む姿勢・習慣を備えた積極的な人材を養成する。

（生命・物質化学科）

生命を構成している物質や・生命活動にかかわる反応を理解するための基本的な知識とともに、無機・有機物質や化学プロセスに関する実践的で有用な知識を身に付けるための学習機会を提供し、バイオテクノロジー及び新素材の開発や自然と共生可能な持続的社會を構築するための地球環境保全など、健康で豊かな生活を実現するための社会からの要請に対して、化学技術者として積極的に応えられる人材を養成する。